

# てんかんと考える

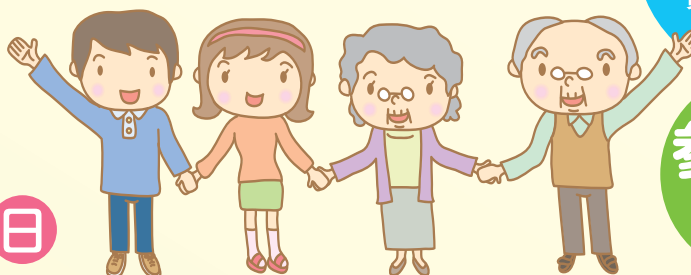
てんかんは年齢を問わず発症する病気で、特に3歳以下と60歳以上で発病することが多い疾患です。現在では、適切な治療で発作をコントロールすることが可能な場合も多く、薬が効かない難治性てんかんに対する外科治療も進歩しています。今回の市民フォーラムでは、専門医が最新の治療についてわかりやすく解説するとともに、『ライフステージを支える』をテーマに、患者さんが充実した生活を送るためのアドバイスを各分野の方々から伺います。

入場無料

定員 300人

※応募多数の場合は抽選

参加者募集



## 9/10日

13:30~16:00 (開場13:00)

日時

会場

広島県医師会館1F HALL (ホール) 広島市東区二葉の里3-2-3

開会挨拶 日本てんかん協会 広島県支部 代表 岩崎 學 氏

発表 てんかんを知ってもらうためにお願いしたいこと 広島市在住のてんかん患者 畠山 望 様

講演  
 ① 青年期を見据えた小児てんかんの治療 講師 広島大学病院てんかんセンター 副センター長 石川 暢恒 氏  
 ② 難治性てんかんの治療 ~ライフステージを考慮した手術のタイミング~ 講師 広島大学病院てんかんセンター センター長 飯田 幸治 氏

質疑応答  
 事前にご応募いただいた質問を専門医が適切にお答えいたします  
 【参加者】広島大学病院てんかんセンター 副センター長 石川 暢恒 氏 【コーディネーター】福山市子ども発達支援センター 所長 伊予田 邦昭 氏  
 広島大学病院てんかんセンター センター長 飯田 幸治 氏 広島大学 副理事 山内 雅弥 氏

お知らせ 就労について 広島労働局 職業安定部 職業対策課 景山 憲二 氏

ラウンドテーブルディスカッション「ライフステージを支える」

【参加者】広島県医師会 常任理事 渡邊 弘司 氏 【コーディネーター】  
 広島県教育委員会 特別支援教育課 総括指導主事 水田 弘見 氏 広島大学大学院 医歯薬保健学研究所 脳神経内科学 教授 丸山 博文 氏  
 広島県健康福祉局 医療介護人材課 課長 坂上 隆士 氏 広島大学 副理事 山内 雅弥 氏  
 広島労働局 職業安定部 職業対策課 景山 憲二 氏  
 広島大学病院てんかんセンター センター長 飯田 幸治 氏

閉会挨拶 広島大学病院 病院長 平川 勝洋 氏

お申し込み方法

事前のお申し込みが必要です。参加ご希望の方は、はがき・FAX・Eメールに、郵便番号、住所、名前、年齢、電話番号、てんかんに関する質問(ある方のみ)、参加人数を明記の上、下記までお送りください。※応募多数の場合は抽選。

- (株)メディア中国 医療セミナーチーム「てんかんセミナー」係
- はがき/〒730-0854 広島市中区土橋町7-1 中国新聞ビル4階
  - FAX/082-232-7977
  - Eメール/event-2@media-chugoku.jp

※個人情報保護法に基づき、応募多数の場合抽選にもれた方への通知のために利用します。なお個人情報については、(株)メディア中国が責任をもって管理し、第三者には開示しません。

お問い合わせ：メディア中国 医療セミナーチーム TEL082-236-2860 (土日祝を除く9:30~17:30)

締め切り  
8月30日(水)  
必着





# FAX:082-232-7977

下記必要事項をご記入の上、FAX送信してください。

## 市民フォーラム 2017

### てんかんを考える

#### お申し込み書 (FAX用)

住 所	〒				
名 前	ふりがな				
電話番号					
年 齢	歳	性 別	男性・女性	参加人数	人
てんかんに関する質問 (ある方のみ)					

**締め切り／2017年 8月30日(水)必着**

※個人情報は聴講券の発送と応募多数の場合抽選にもれた方への通知のために利用します。  
なお個人情報については、(株)メディア中国が責任をもって管理し、第三者には開示しません。

メディア中国 医療セミナーチーム「てんかんセミナー」係

〒730-0854 広島市中区土橋町7-1 中国新聞ビル4階

お問い合わせ／TEL082-236-2860 (土日祝を除く9:30~17:30)